

由布市

管理棟の完成祝う 挾間上原グラウンド



①神事に出席したジェイリースの関係者ら
②新築された管理棟＝由布市挾間町向原



【由布】由布市挾間町向原の市挾間上原グラウンドの管理棟の落成式が6日、同所であった。人工芝の張り替えをしていたサッカー場もこの日から使用できるようになった。

管理棟は鉄骨2階で、延べ床面積は約450平方メートル。ミーティングルームやトイレなどを備える。市と連携協定を結ぶジェイリース（大分市）の所有でジェイリースフットボールクラブ（同市）が運営する。

落成式には関係者約40人が出席。神事後、ジェイリースフットボールクラブの榎徹社長が「グループはスポーツを通じたまちづくりを標ぼうしている。多くの人が使っていたいただき、健康増進に役立ててほしい」とあいさつした。

サッカー場（約9700平方メートル）の人工芝はジェイリースが企業版ふるさと納税の寄付として張り替えた。JFLに昇格した「ジェイリースFC」が練習場としても使用する。

（池田美香）